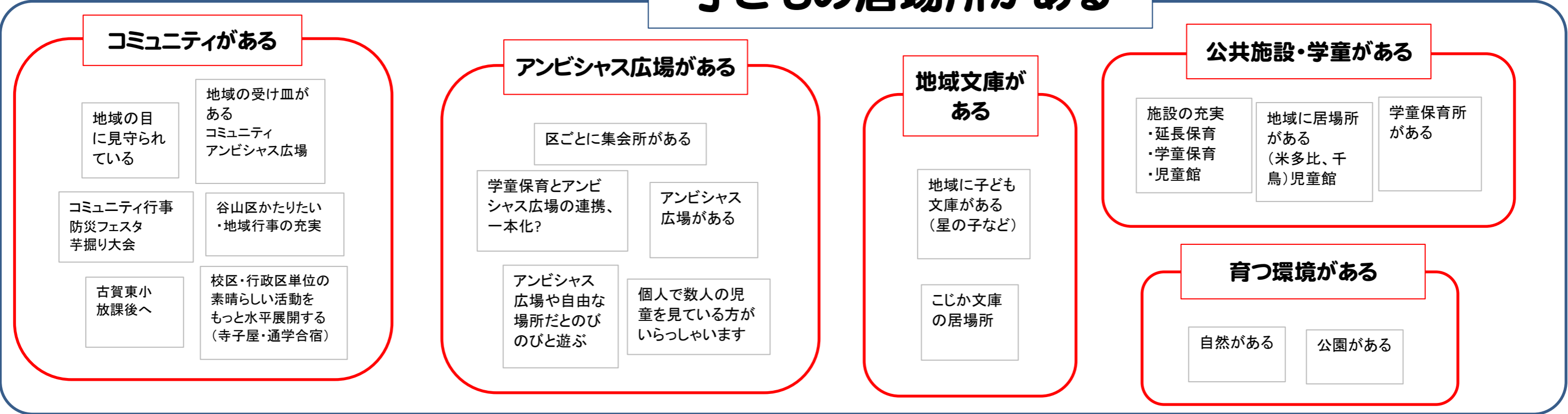
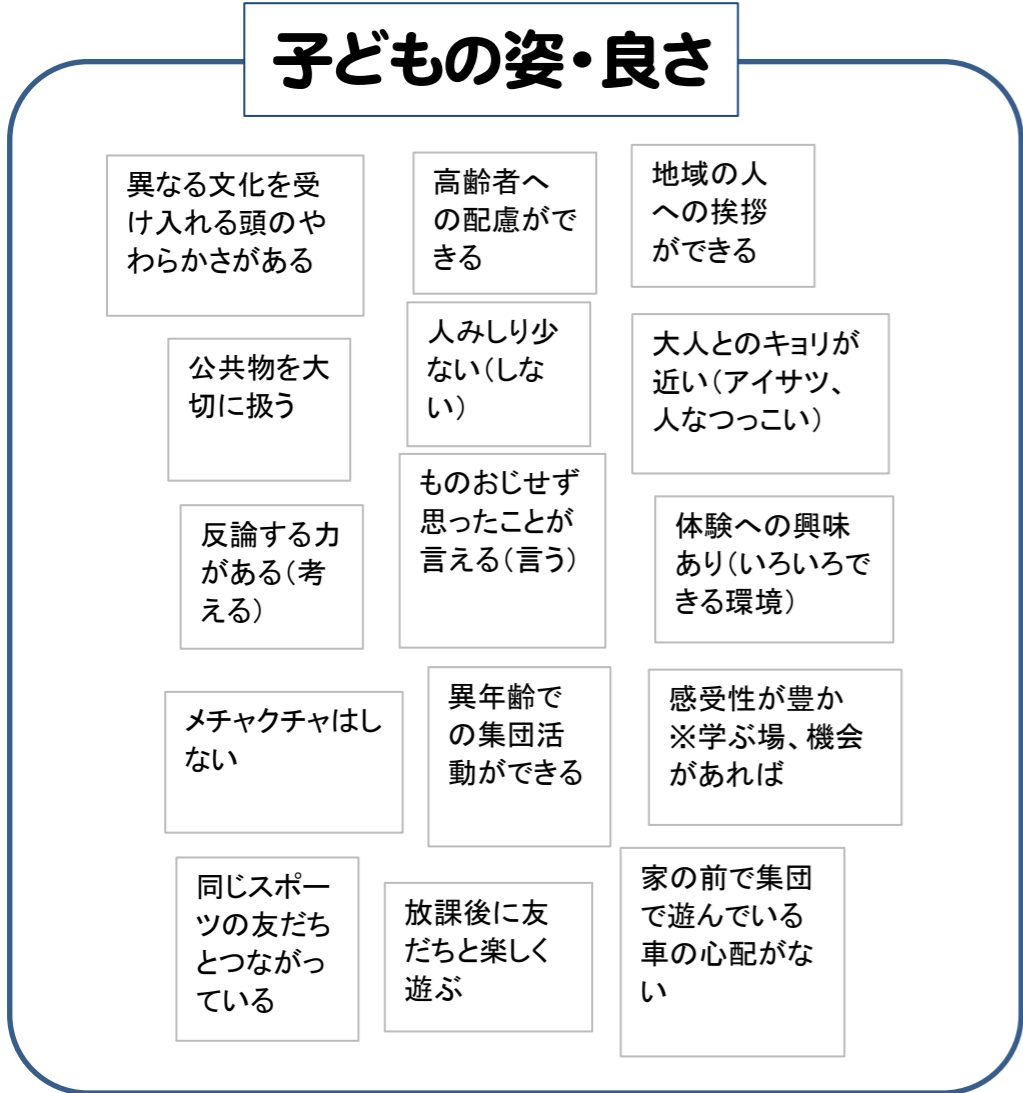


古賀市の子ども現状(プラス面)

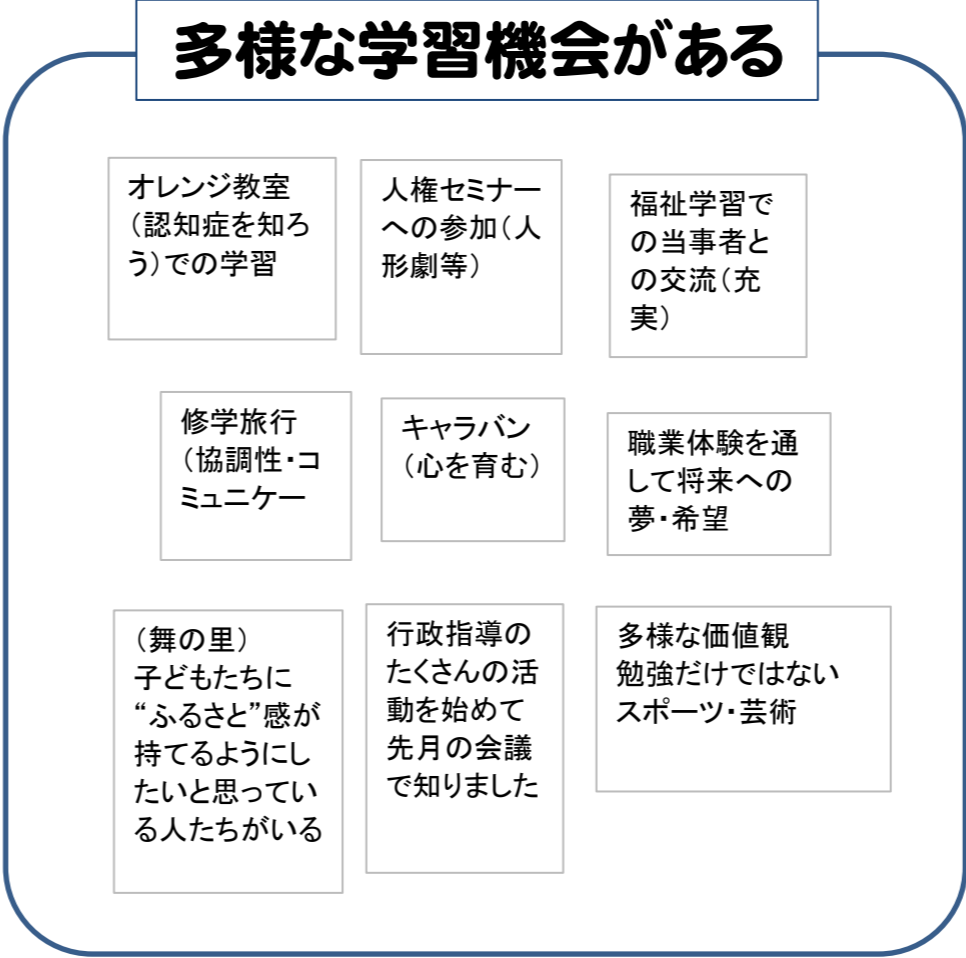
子どもの居場所がある



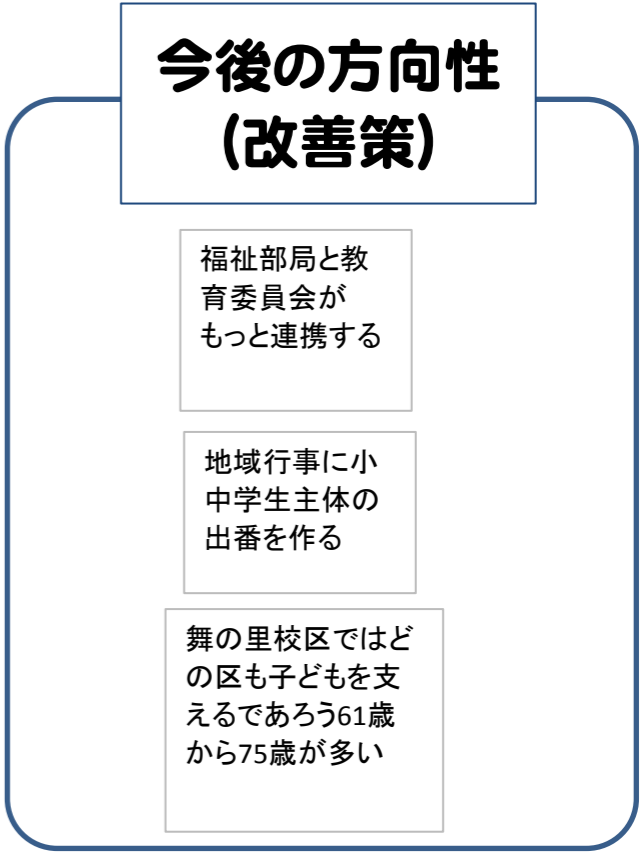
子どもの姿・良さ



多様な学習機会がある



今後の方向性(改善策)



古賀市の子ども現状(マイナス面)

- まず現状を知りたい
 - ・解決策が考えつかない
 - ・何も知らない
- 5年後校区内の小学生・中学生が100人ほど減少
- 学童保育未加入児の状況がわからない
 - 同じく学童保育卒業生の状況も合わせて不明
- 舞の里には伝統行事がない
- 学校から離れた区がある

メディア・ゲーム

- 生活の夜型化
- 情報社会(ネット・スマホの拡大)
- 一人で考え行動する力が不足
- 外遊び(自然探求)少ない ⇒ ゲーム多
- ゲーム・スマホ依存 体験不足
- 不足の不足
- 陰湿(ラインいじめ)
- ゲーム
- ゲーム・ネット依存
- 小学生から歩きスマホ
- ケイタイゲーム・オンラインゲームで昼夜逆転
- 1・2才〜ゲームを与えられている

情報活用リテラシーの欠如

体

- 食のバランス
- 健康(肥満・糖尿病)
- 孤食
- 夜ふかし 朝食ぬき
- 生活習慣が身についていない子どもがけっこういる
- 肥満

関連 ≡

遊び

- 運動能力低下
- 子どもの安全保険?(不審者)
- 遊びこめない
- 「疲れた」を連発
- 外遊びの減少
- 近所の目がなく、子どもの安全が守れず、家の中で過ごしている
- イイ・悪いの判断力不足(家庭教育)
- 外なのにゲームをしている
- 同学年の子と遊ぶ兄弟姉妹(減)
- 遊びを知らない(ボール遊びばかり)
- 異年齢で交わる機会が少ない

社会問題

- 育成会に入らない子ども・保護者
- 政治は票のある高齢者向き 経済は少子をターゲット
- 子ども会に参加していない
- 子どもの自由な遊びを認めない大人たち
- しずかに遊びましょう
- 夢や希望 目標が持ちにくいところ(恵まれすぎ?)
- 過干渉もしくは反対に無関心な保護
- 貧困
- 地域社会とのつながりの希薄化
- 魚つり禁止
- 働くお母さんが多い ⇒ 時間割を作る、習い事
- 親が外に出さない
- 朝食抜きの保護者 ⇒ 不十分な食
- 社会体育指導者の暴言・暴力
- 歩いて登下校しましょう
- 東中の前(校門)に車が並んでいる(迎え)
- 多様な体験を提供できる指導者の不足
- 子育てボランティアの人材確保

場

- ボール遊びのできない公園
- 外で自由に遊べる場所がない
- 古賀中校区に児童館がない
- 学校が放課後の居場所になっていない
- クラブチームがグラウンドを使用
- 帰宅組の居場所が少ない

コミュニケーション

- コミュニケーション能力の低下
- 校区の中でも区によって人口構成・人数が違う
- 「めんどくさい」という言葉をよく口にする
- 大人と遊ぼうとする
- 読書不足(本を読まない)
- 言語力不足 ハヤリ言葉・略語が多い
- 近所の子供に直接声をかけられない大人
- 各校区コミュニティの情報交流の場
- 少人数集団
- 友だちとコミュニケーションをうまく取れない子が多くなった
- 3人もいるのに
- 地域コミュニティの指導者が高齢化
- 小学生・あいさつをよくする 中学生・あいさつが少なくなる
- リーダー的な役割を果たせない

時間

- ゆとりのない生活
- 遅くまでクラブ
- 毎日遊べる子がいない(予定がありすぎる)
- 部活と塾で多忙 スポーツクラブ